

# 柿木畠振興会

所在地：金沢市  
代表者名：理事長 新木久雄  
会員数：72名

地域や国境を越えて…人情商店街「柿木畠」賑わい事業 ～外国人にやさしい商店街～

## 1. 地域の課題

- 石川県を訪れる外国人観光客が増加する中、小松空港の国際線の拡充や、間近に迫った新幹線金沢開業などにより、地域全体でのおもてなし力の向上が必要
- 留学生をアルバイトとして雇っている飲食店もあり、日常的に相互交流を行う中で、国際都市金沢として留学生の生活をサポートするための取り組みが必要



## 2. 実施予定事業（平成24年度～平成26年度）

- 「祭」を通じて絆が深まるまち  
金沢大学や北陸大学などの留学生に地域の祭りやイベントに参加してもらい、地域の方と積極的に交流してもらうことにより、外国人への接し方を学び、地域全体でのおもてなし力の向上を図る。  
また、参加した留学生には、生活習慣や文化の違いを学んでもらい、地域の方は、簡単な会話ができるようになるための外国語学習会を留学生を講師として開催することにより、留学生と地域住民の絆を深めていく。



地域の祭り（水掛神輿祭り）



留学生を講師とした学習会（イメージ）

- 異国の食文化が漂うまち  
飲食店が多い商店街でもあるため、留学生の協力を得ながら外国語の案内パンフレットやホームページの作成、「食」を通じた文化交流イベントの開催、外国の食文化を知るための研修などを実施することにより、外国人観光客へのおもてなしについて学ぶ。



「食」を通じた文化交流イベント



外国語の案内パンフレット（サンプル）

## 3. 見込まれる効果

商店街が媒体となり、留学生など金沢に在住する外国人と地域住民を交えてのきめ細やかな交流などを通し、商店街が懸け橋となった国際都市金沢の一翼を担うとともに、地域住民と一体となった、外国人観光客へのおもてなし力の向上が見込まれる。